



ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（特色型）事業
 国立大学法人
 群馬大学 ダイバーシティ推進センター設立記念シンポジウム



—Beyond Borders

新たな連携の

時代へ向けて—

12/1
 2020.1 TUE

12:30-16:10 (開場:12:00、Web入室開始12:20)

会場: 群馬大学荒牧キャンパス大学会館
 ミュースホール(本会場) 定員60名
 アトリウムラウンジ(別会場) 定員20名
 ・オンライン配信: Cisco Webex Meetings 定員300名



PROGRAM (手話通訳・文字通訳あり)

12:30 開会挨拶
 平塚 浩士 (群馬大学長)

第1部 招聘講演(オンライン講演)

12:35 「第三世代の大学とは何か?—ポストコロナの大学論」
 吉見 俊哉氏 (東京大学大学院情報学環教授・東京大学出版会理事長)

「男女共同参画は学問を変えるか?」
 上野 千鶴子氏 (東京大学名誉教授・認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク(WAN)理事長)

14:05 休憩

第2部 パネルディスカッション

14:25 「ダイバーシティとはなにか—群馬大学における現状と問題点」
 活動の紹介
 工藤 貴子 (群馬大学副学長・ダイバーシティ推進センター長)
 金澤 貴之 (群馬大学共同教育学部特別支援教育講座教授)
 末松 美知子 (群馬大学副学長・国際センター長)

14:55 トークセッション(オンラインと対面のハイブリット形式)
 吉見 俊哉氏
 上野 千鶴子氏
 工藤 貴子
 末松 美知子
 金澤 貴之
 長安 めぐみ (ファシリテーター・ダイバーシティ推進センター副センター長)

16:05 閉会挨拶
 本多 悦子 (特命担当理事)

対象 群馬大学教職員、学生、
 ぐんまダイバーシティ推進地域ネットワーク会員、
 一般の方のご参加も歓迎します

シンポジウムへの参加は
 事前申込が必要です。

右のQRコードまたは
 下記URLよりご入力ください。
<https://forms.gle/mXnjzZ7jpZEjWKR86>



QRコードやURLにアクセスできない場合は、
 氏名・所属・連絡先を入れ、下記までご連絡ください。
 E-mail : kyodo-sankaku@jimu.gunma-u.ac.jp

事前申込締切日 **11月27日(金)**

ご注意: 新型コロナウイルス感染症の感染拡大を考慮し、会場開催を取りやめ、オンライン配信のみの開催となる場合がございます。

オンライン視聴の注意点: 視聴の際には、Wi-Fi環境が無制限になっているかを必ず事前にご確認ください。・当シンポジウムの録音、録画、撮影は固くお断り致します。

シンポジウム 講師・パネリスト



東京大学大学院情報学環教授・
東京大学出版会理事長
よし み しゅん や
吉見 俊哉氏

1957年、東京生まれ。東京大学大学院情報学環教授。東京大学出版会理事長。1976年に東京大学理科I類に入学後、同大学教養学部教養学科卒業。同大学院社会学研究科博士課程単位取得退学。社会学・文化研究・メディア研究専攻。東大新聞研究所助教授、同社会情報研究所助教授、教授を経て現職。2006～08年度に東大大学院情報学環長・学際情報学府長、2009～12年度に東大新聞社理事長、2010～14年度に東大副学長、同教育企画室長、同大学総合教育研究センター長、同グローバルリーダー育成プログラム推進室長、2010～13年度に東大大学史料室長等を歴任。1993～94年にエル・コレヒョ・デ・メヒコ大学院客員教授、1999年にウエスタン・シドニー大学客員教授、2017～18年にハーバード大学エドウィン・O・ライシャワー客員教授。集まりの場でのドラマ形成を考えるとところから近現代日本の大衆文化と文化政治を研究。演劇論的アプローチを基礎に、日本におけるカルチュラル・スタディーズの中心的存在として先駆的な役割を果たした。主な著書に、『大学とは何か』（岩波新書）、「文系学部廃止」の衝撃（集英社新書）、「大学はもう死んでいる？」（集英社新書）、『東大という思想』（東京大学出版会）、現代思想 2020年10月号 特集＝コロナ時代の大学（青土社）等、多数。



社会学者・東京大学名誉教授・
認定NPO法人ウィメンズアクション
ネットワーク (WAN) 理事長
うえ の ちづ こ
上野 千鶴子氏

富山県生まれ。京都大学大学院社会学博士課程修了。平安女学院短期大学助教授、シカゴ大学人類学部客員研究員、京都精華大学助教授、国際日本文化研究センター客員助教授、ボン大学客員教授、コロンビア大学客員教授、メキシコ大学院大学客員教授等を経る。1993年東京大学文学部助教授（社会学）、1995年から2011年3月まで、東京大学大学院人文社会系研究科教授。2012年度から2016年度まで、立命館大学特別招聘教授。2011年4月から認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク (WAN) 理事長。専門は女性学、ジェンダー研究。この分野のパイオニアであり、指導的な理論家のひとり。高齢者の介護とケアも研究テーマとしている。1994年『近代家族の成立と終焉』（岩波書店）でサントリー学芸賞受賞。2011年度、『朝日賞』受賞。受賞理由「女性学・フェミニズムとケア問題の研究と実践」。2019年、フィンランド共和国から Hân Honours 受賞（長年の男女平等への貢献に対する感謝状）。2020年、『アメリカ芸術科学アカデミー会員』に選出される。主な著書に、『当事者主権』（中西正司氏との共著、岩波新書）、「生き延びるための思想」（岩波現代文庫）、「わたちのサバイバル作戦」（文藝春秋社）、「ニッポンが変わる、女が変わる」（中央公論新社）、「上野先生、フェミニズムについてゼロから教えてください！」（田房永子氏との共著、大和書房）等、多数。



理工学部基礎部門教授・副理工学部長・
ダイバーシティ推進センター長・副学長
く どう たか こ
工藤 貴子氏

1979年 千葉大学薬学部製薬化学科卒業
1984年 横浜国立大学大学院教育学研究科修士課程修了
1985年 大阪大学 工学博士
1979年 北里大学薬学部助手
1990年 群馬大学教養部講師
1993年 群馬大学工学部助教授
2005年 群馬大学工学部教授
2013年～群馬大学大学院理工学部教授
2015年～副学長
2015年 群馬大学男女共同参画推進室長
2020年～群馬大学ダイバーシティ推進センター長



共同教育学部特別支援教育講座教授
かな ざわ たか ゆき
金澤 貴之氏

東京学芸大学卒業、同大学院修士課程修了
筑波大学文部技官、助手を経て群馬大学着任
群馬大学共同教育学部特別支援教育講座教授
2013年 博士（教育学）
2008年～2010年
群馬大学学生支援センター障害学生支援室設立、
副室長
2014年 群馬県手話言語条例(案)研究会委員(座長代理)
2015年 前橋市手話言語条例制定研究会アドバイザー、
同意見交換会委員
2015年～群馬県手話施策推進協議会委員（副会長）ほか
2004年～日本高等教育聴覚障害学生支援ネットワーク
(PEPNet-Japan) 運営委員

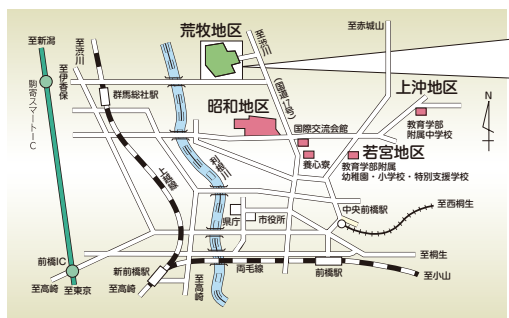


社会情報学部教授・
国際センター長・副学長
すえまつ みちこ
末松 美知子氏

1981年 上智大学文学部英文学専攻卒業
1986年 東京都立大学大学院人文科学研究科博士課程
単位取得退学
1989年 群馬大学教養部講師
1993年 群馬大学社会情報学部講師
2007年 群馬大学社会情報学部教授
2010年 群馬大学総合情報メディアセンター長
2014年～副学長
2014年 群馬大学男女共同参画推進室長
2015年 群馬大学国際教育研究センター長
2017年～群馬大学国際センター長

会場案内

■会場／群馬大学大会館ミュージアムホール・アトリウムラウンジ



◎荒牧キャンパスへのアクセス

JR前橋駅北口2番乗り場(関越交通バス)

※駐車場に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。
群馬大学荒牧校由渋川市内循環渋川駅行、小児医療センター行「群馬大学荒牧」下車（所要時間約28分）
渋川駅行、渋川市内循環渋川駅行「前橋自動車教習所前」下車（所要時間約25分＋徒歩10分）

鉄道アクセス 東京方面から前橋まで

- 東京 **新幹線 約60分** ●高崎 在来線 約15分 ●前橋
- 新宿 在来線 約2時間20分 ●前橋